

★事務所：神奈川県中郡大磯町国府本郷546大磯プリンスホテル内 TEL：0463-61-1111(木) TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：毎週木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281

会長 鈴木 勝

会長エレクト 守屋 紀忠

幹事 守屋 紀忠

第2245回 例会 平成25年8月1日 (晴) No.5

■司会：原 千明

■点鐘：百瀬 恵美子

■合唱：君が代・奉仕の理想

◇プログラム ・8月8日：ゲストスピーカー 杉山 考様 ・8月15日：休会 ・8月22日：河本 親秀さん

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率	◇欠席者(6名)
2245回	19(15)	10	66.67%	—	—	小林、宮澤、石山、及川、原卓さん
2243回	19(17)	9	56.25%	1	62.50%	◇メイクアップ(1名)宮澤さん

◇ゲスト紹介

- ・R1第2780地区 相澤 光春ガバナー
- ・同第8グループ 桐本美智子ガバナー補佐

◇ひとこと 笹尾 政儀さん

皆様は戒名についてどの様に思われますか？

戒名は人生の証とも言われ、名前とか姓は寿命を保っているまでのものであって、戒名は亡くなられた方が仏の弟子として生まれ変わった名前であるという。そして戒名の戒は仏の道に入り戒を守り人生を送ると約束された証でもある。又戒名は水子、童子、童女、信士、信女、禅定間、禅定尼、居士、大姉等は男女が授戒会で授戒されたか否かで決められ、道号の上に〇〇院とされる方は篤信、寄進のある方で、戒名は石塔や位牌、過去帳に記されて永遠に残るもので、後世の方にもその人のお人柄が偲ばれます。

「戒名は生前に授けられて、併せて戒を保つ生活を送って下されば嬉しく思います」とは滋賀県近江八幡市の僧侶の呟きでした。

ひとこと(2)：民を犒^{ねぎら}う皇室

皆様もご存じの第16代仁徳天皇は難波の高津宮から外を見ると民のかまどから炊く煙が見えない。「民は食事を作る事も出来ないのか」と嘆いた天皇

は3年間課役を免除すると共に自らも贅沢を絶ち、そして3年後再び高殿に立つと民家から多くの煙が見え、天皇はこれで私も豊になったと満足された。宮殿は荒れ放題だったので不満げな皇后に「民が豊になるのが私が豊になる事」だと答えた。

「民のかまど」の精神は歴代の天皇に脈々と受け継がれ、昭和天皇が戦後全国を巡行された時の洋服がみすばらしいと、周囲は新調を勧めたが「皆が不自由をして居る」のだからと断られた。

学校の板の間にござを敷き、黒いカーテンを掛けてお休みになった事もあった。天皇陛下は78歳の高齢で以前に前立腺癌の手術も受けられたのに、「寒いのは服を着れば大丈夫」と言われ、暖房を使わず節電にはローソクや懐中電灯を使いながら夕食をなされたという。

◇会長報告

蒸し暑い日が続きます。十分水分を取って熱中症に気をつけ、この夏を元気に過ごしたいと思います。

昨夜は世界水泳

百瀬恵美子会長代理



大会がありTVを見て寝不足ですが日本人選手の活躍で元気を貰いました。

相澤ガバナー、桐本ガバナー補佐ようこそ大磯ロータリークラブへ！どうぞ楽しんで下さい。

国際ロータリー会長ロン・バートン氏は「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」中心にロータリー活動を考えて参りたいと思います。

相澤ガバナーは藤沢湘南クラブの所属です。同クラブは若くて活気溢れるクラブで、今日はその勢いを大磯に持ってきて頂いていると思います。相澤ガバナーは世界大会で一緒でしたが、細かいところに配慮され、全体を見渡す事が出来る方だと感じております。相澤ガバナーの下でこの1年間大磯クラブも元気で活動して行きたいと思っております。

先週のなぎさの祭典での「ダメ・ゼッタイ」のうちわ配り参加有り難うございました。

10月5日の小諸RCの50周年記念式典、バスをチャーターして参りたいと思いますので参加宜しくお願いします。

◇幹事報告



守屋 紀忠幹事

・回覧：例会変更のお知らせ：平塚、平塚西、秦野名水、寒川RC

・インターアクト通信

先日のなぎさの祭

典多数のご参加有り難うございました。

☆委員会報告

☆新宅文雄さん：IMについて

今晚IMの第1回実行委員会を開催します。前年度の実行委員会から会計と申し送り事項の引き継ぎをします。

29日に片野副実行委員長と共に二宮クラブの加藤正人副実行委員長にお会いして、今日の委員会の打ち合わせ内容について話し合いました。大磯も二宮も会員全員が実行委員でありますので宜しくお願いします。大磯クラブが担当しなければならないのは会計=予算、入出金、決算=及川さん担当、細かい実務は手塚さん担当。SAAは原千明さんをお願いします。総務には大磯、二宮だけでなく平塚クラブ



さんにも入って頂き全体の流れを見て頂きたい。基調講演には元NHK解説委員の伊藤和明氏を片野さんに折衝頂いています。又語り部としていわき鹿島RCさんに適切な方をご紹介頂くよう折衝をお願いしています。記録はITに強い平塚クラブさんには是非ご協力お願いしたい。

☆スマイルボックス

太田 知加子さん

・相澤 光春ガバナー（ふじざわ湘南RC）：公式訪問に伺いました。よろしくお願いいたします。

・桐本美智子ガバナー補佐（平塚RC）：今日はガバナーよろしくお願いします。大磯クラブの良さを知ってもらいたいです。

・百瀬恵美子さん：相澤ガバナー様、桐本ガバナー補佐様ようこそおいで下さいました。

・守屋 紀忠さん：相澤ガバナー、桐本ガバナー補佐、本日はよろしくお願い致します。

・河本 親秀さん：相澤ガバナーようこそ、本日はご指導よろしくお願い致します。桐本ガバナー補佐ご苦労様です。本日はよろしくお願い致します。

・笹尾 政儀さん：相澤ガバナー、桐本ガバナー補佐、お二方の公式訪問、本日は御指導よろしく御願ひ致します。

・井上 浩吉さん：ガバナー、ガバナー補佐ようこそ。よろしくお願い致します。

・新宅 文雄さん：相澤ガバナー、桐本ガバナー補佐、公式訪問 ご指導の程よろしくお願い致します。

・新宅 文雄さん：ダメ・ゼッタイ大麻、薬物防止、脱法ハーブ防止キャンペーンのうちわ配り、ご協力ありがとうございました。その後夕涼みを「ブルーパークカフェ」にてしていただき、割勘の余剰金をスマイルします。

・片野 一雄さん：相澤ガバナー本日は公式訪問よくお出かけ下さりいました。御指導の程よろしくお願い申し上げます。

・太田 知加子さん：相澤ガバナー様、桐本ガバナー補佐様 お暑い中 ありがとうございます。



☆ガバナー紹介：桐本ガバナー補佐

相澤ガバナーの経歴、業績については皆様ご存じですので、私はお人柄を伝えたいと思います。

私の印象では非常に真面目な方で、学者タイプに方だなど感じております。私がガバナー補佐を依頼された時ただ「真面目にやってくれば結構です」と言われました。私が個人的な意見を申し上げても全部取り上げて下さり、人と人の出会いを大切に下さる方だなど。色々分からない事でメールのやりとりをして、とても信頼感を得ました。ガバナー・アシスタントとして1年お役に立ちたいと思っております。今日は色々勉強になるお話をお願い致します。



相澤光春ガバナー

今日は！只今桐本ガバナー補佐から過分なる紹介を頂き有り難うございました。先程百瀬会長代理、河本PDG他の方々（编者注：守屋幹事、新宅、片野各氏）とお会いし大磯クラブさんの雰囲気少し感じられました。鈴木会長がご病気で半年休みで百瀬さんが引き続き代理を務められています、半年やると大体は1年やるやる事になりそうで、私以上にご尽力頂いているなど感心致しました。百瀬さんにつきましては地区の職業奉仕委員としても出仕頂いており併せて大変かなという気もしました。河本さんには諮問委員会でご指導頂いております。桐本ガバナー補佐からロン・D・バートンRI会長のテーマについて詳しいお話があったと思いますので重複する部分は避けてお話したいと思います。

今年7月1日2日にガバナー会、財団地域セミナーがあり、3日には米山学友会主催のクリーンキャンペーンがございました。14日地区増強セミナー、20日地区財団セミナー、24日社会奉仕セミナーを開催しました。その中で松宮理事が話された事を紹介したいと思います。テーマバッジの意味合いは「ロータリーの歯車を廻すのは貴方です。歯車が回り始めれば自ずと人々の生き方が変わって来ます。とりわけ貴方自身の生き方が」という意味合いです。ですからこの歯車を是非廻して下さいと言う事です。

1月13日から19日までアメリカのサンディエゴで国際協議会に出席しました。出席しないとガバナー

の資格が取れないんです。国際協議会は世界532地区のガバナー・エレクトが夫妻で集まります。このガバナー・エレクトとRI役員で相当数になりますが、そこでRIテーマが発表されます。当日までテーマは分からず、発表の後売店でバッジを買うと言う事になります。ガバナー・エレクト夫妻1千名が集まって毎朝8:30から本会議が始まります。空席があるとSAA=当地区では小佐野PDGが出ておられますがチェックをしますので欠席できません。本会議の後分科会があり、遅刻すると入れない、早退も出来ないと言う規律の中で研修を受けて参りました。

ロータリーの組織の大きさ、色々な人種、言語、色々な民族衣装を着た方=欧米の方は自由な洋服を着られている方が多いですが東南アジアやインドの方々にはきちんとネクタイを締めて参加される方が多く、文化とか心構えが違うなど感じました。

国際大会には百瀬さんも参加されました。朝食会1200名を2カ所に分けてやったんですが入れなくて食事出来なかったと文句を言われましたが大変な人でした。元RI会長のウイルキンソンさんはじめ多くの方が来られて挨拶されて、ロータリーの多様性、高潔性を感じました。国際大会はその年度の集大成と次年度に向けてのRI会長のメッセージを受けてそれをクラブに、地区に持ち帰って自分の思いを表現するものという思いで参加してきました。開会式では各国国旗が並びます。田中作治RI会長だったので、最期に日本の国旗掲揚と国歌斉唱という場面があり、その時私だけではなかったと思いますが感無量でした。田中作治会長ご苦労様という気持ちと田中会長のお陰でこの感激を味わえたと、忘れられないと感じました。

本年度はシドニーですが桐本さんが8グループを纏められる事になっています。是非参加されて実感を感じて頂ければとご紹介致しました。

今大会の参加者で一番多かったのがアメリカ、次が日本でした。国際大会で初めて2780地区だけが開会式の夕方、夕食会を開き参加された90名程の方の討論会を行いました。8月号のガバナー月信に写真を掲載しますので実感を味わって頂きたいと思います。

私のエレクトの時にロン・D・バートンさんがクラブ会長さんに率先して寄付して下さいとの要請がありまして呼びかけましたところ、7月24日付けで第2ゾーン（東京から岐阜、三重までの9地区）の全員が寄付をされたとの礼状が参りましたので報告致

します。

◇ 卓 話

相澤光春ガバナー



2013-14年度R1会長ロンDバートン氏のテーマはご高承のとおり「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」でございます。

R1会長のテーマはすごく分かりやすく説明はいたしません、

- ・私は（これを受け）“奉仕の实践と公共イメージと認知度の向上を目指すことといたしました。
- ・ポールハリスはロータリーを創設したとき、同じような考えを持つ人々が集まるクラブを心に描きました。

同じことに関心を持ち、同じことに価値観を見出し同じような目標や理念を持つ人々です。

- ・ロータリーはあらゆることを“中核となる価値観”を土台としてまたベースとして三つの優先項目（实践計画の目標）が示されております。

クラブのサポートと強化・人道的奉仕の重点化と増加そして公共イメージと認知度の向上であります。ロータリーをより良くしようという構想の下に始まったロータリーの戦略計画で、2007年にほぼ固まり3年毎に見直していくこととしております。2013-14年も最重要としてさらに進化し、戦略計画が続けられていきます。

戦略計画の10年先、50年先のロータリーの「ビジョン」である「地域の人々の生活を改善したいという情熱を社会に役立つ活動に注いでいる献身的な人々の世界的ネットワーク」、大変分かり安いこの「ビジョン」が今年のロータリーの友1月号にR1戦略計画委員南園義一さんの「ロータリーの目的」と「R1戦略計画の理念」の中にビジョンが（本質）となりました。話をもどしますが、先にお話しました、三つの優先項目のうち「公共イメージと認知度の向

上」を取り上げさせていただきましたのは戦略計画はロータリアンの夢や希望を取り入れながら進化してきました。その間アンケート調査を実施、その結果ロータリーが何をしているのかよく分からない方々が大変多いという結果がでております。

いろいろな方々にもっともっとロータリーを知ってほしいと私は「公共イメージと認知度の向上」を取り上げる必要性を痛感いたしました。そして公共イメージと認知度の向上その中に更に5つの項目が掲げられています。

- ・イメージとブランド認知を調和させる。
- ・行動を主体とした奉仕を推進する。
- ・中核となる価値観を推進する。
- ・職業奉仕を強調する。
- ・クラブにおけるネットワークづくりの機会ならびにクラブ独自の主な活動について周知を図るようクラブに奨励する。

となっております。

この5つの項目を推進していきたいと存じます。

中核となる価値観（奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ）を土台として奉仕の实践を推進し、公共イメージと認知度の向上を図りたいと思います。～どうぞご理解のほどお願い申し上げます。

8月3日・4日の両日「厚木あゆまつり」にブースを出し多くの方々に国際ロータリーが1979年フィリピンの600万人の子供達にポリオの予防接種活動を始めて、以来ポリオ撲滅まであと少しとなりました。

「エンド・ポリオ・ナウ」をPRいたします。

またこのブース出店のメディア対策として、ジェイコム（湘南）グループ取り上げていただけます。

事前として7月27日（土）12：30～1：30の番組の中と、7月29日（月）の午後6：00から放映が予定されています。

また、8月3日・4日の当日の様子も放映していただく予定です。

そして未来の夢計画ですが

本年度から世界中で「未来の夢計画」が実践されます。

奉仕と価値観を活かすことにより素晴らしい影響をもたらすことが見えてきます。

行動する絶好の機会となります。

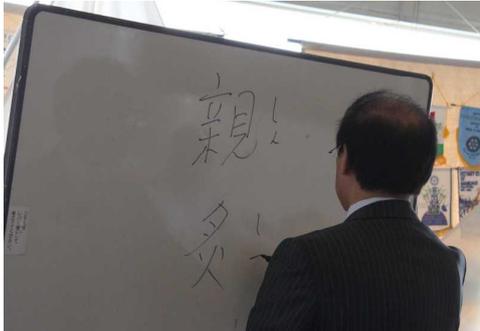
7月2日ロータリー財団地域セミナーで、ロータリー財団管理委員でもございます小澤一彦PGからのお話をご紹介します。

「7月1日から新しい未来の夢計画が準備を経てスタ

ートしました。実施した100のパイロット地区の90%近く今までより良いと答えを出している。また外部の方々はどう評価しているかですが、この4月にトーマスエジソンの名前を冠にしたエジソン賞というのがアメリカにあり、未来の夢計画が「ライフスタイルと社会的影響」部門で銀賞を受けた。この申請は6000件あったそうで、審査員はこれまでの受賞者学識経験者、開発工学・科学・医療の分野の第一人者またアメリカのトップ企業の幹部によって構成されその方々の投票によって決まるもので、価値ある賞だと思います。」と話されましたことをご紹介します。

最後に親炙の心についてお話しをさせていただきます。

私は若い時から「親炙」ということばを大事にし、大切にしていきました。



私も事業を営んでおりますので、人と出会う事が多く有ります。1人の人間として考えて

見ますと誰もが限られた時間の中で限られた範囲の中で人生・時間が過ぎていきます。

この過ぎ去っていくこの「時空」を自分自身にとって、どう生かされているのか、生きているのか、を考えて見ますと、本日もそうですが、出会った方々が各々魅力があり人間味をお持ちの方々です。それぞれの業や地域でリーダーシップを兼ね備えている方々でもございます。

この出会いを大切にすることにより刺激を受け感化されることが多くあります。

この刺激・感化することにより自分自身の人生、とり分け生き方に変化をもたらしてくれます。

多くの人と出会い相互に影響し合い研鑽できること「親炙の心」であり「ロータリーの心」に通じることだと存じます。

・ここで見つめ・考え・行動しながら地域や世界にかなった生き方を皆さんと一緒に創っていきたくと存じます。

・ロータリーで人の心を動かすことはプロジェクトやプログラムであれ子供達の笑顔であれすべてロータリークラブから始まります。

2013-14年度は積極的に率先し、自からが模範とな

り地域において活発に多くの人に出会い実践しようではありませんか。

本クラブの会長・幹事をはじめ皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。

閉会点鐘：百瀬会長代理

卓話をお聞きして相澤ガバナーの人物像が少し見えたような気がします。この1年間どうぞ大磯RCを宜しくお願い致します。

ガバナーを囲んで懇談会（質疑応答）

司会進行 守屋紀忠幹事



守屋幹事：以前CLPが導入されてクラブの組織を簡素化しました。その前は委員会が細分化されていて、各々委員長、委員が任命されていたので一人2役3役務めることになっていたのを改善した。ところが地区の組織はだんだん細分化されてきて、それぞれの委員会からクラブに指示が来るようになって来て、小クラブでは対応が難しい。地区のDLPの考え方はどうなっているのか知りたい？

相澤ガバナー：DLPで一番大きいのはガバナー補佐の役割が非常に大きくなった事。それまでは分区代理と言う事で役割が明確ではなかった。CLPについては大磯クラブの会務分担に研修委員会と長期計画委員会が設置されている。他クラブではまだ少ないが、クラブの充実と将来の変化を讀んでの活動の実践や組織の変更等クラブにあった計画が必要で、CLPの重点の置き方に合っている。

守屋幹事：地区の連絡系統が多岐に渡って、一人の人に頭がいくつも重なって居るという現状をどうすればよいか？

相澤ガバナー：今年からガバナー補佐拡大会議を開きDG補佐会議に各委員長に出席頂いて各委員会からの要請等を討議し、DG補佐には出来るだけ多くの情報を持ってグループの会長・幹事会に出て伝え

て貰う事にしました。

大藤さん（新人）：大磯町は事業者が少ない町で、会員も19名です。現在人口が減少しつつあり、神奈川県では2009年比2030年は8



%減になるといわれています。全国的に人口減少の中でロータリーはどの様に対処するのか知りたい？

相澤ガバナー：5月の規程審議会で地区最低会員数が1200から1100に改訂されました。これは各地区にとっての危機感の表れです。日本に1100名台の地区が二つあります。R Iでは作治作戦と称して3年間毎年3%増強して2015年に130万人に持って行くという作戦です。毎年日本では7500人退会するそうですがこれを2000人減らそうと計画しています。我が地区ではこれまで6クラブ減り毎年減少していた会員数も昨年度、菅原ガバナーの楽しいロータリーのお陰でクラブの減少はなくなり、会員は38名程増加しました。会員増強と維持については各クラブのやり方があるのでは？奉仕プログラムと会員増強をかみ合わせながらどんな人でも、ではなくて、プログラムに納得して入って貰うのが一番良いのかなと思います。

守屋幹事：先程戒名の話がありましたが、自然減はどれくらいか？

相澤ガバナー：色んな形があるようですが一割割だそうです。それで私は逆に一割増の目標を掲げました。

新宅奉仕活動委員長：

(1) 桐本ガバナー補佐の公式訪問の時にも申し上げましたが、規程審議会で職業を持たない人も入会OKと聞きまして、えっと思いました。ロータリーは職業奉仕からスタートしたのではないか。何かお金を集めるためにやっているのではないかと見える。主婦でも良いと言うことに抵抗を感じます。大磯クラブにこういう立派な人が居るから入って自分を磨けるかなと思って入ったが、そんな事はない人が入って来ると言う事に抵抗を感じます。



(2) 地区組織が細分化されて沢山の委員会が出来ている。職業奉仕が奉仕プロジェクト委員会から独立、青少年交換委員会も独立しましたが何故か？また専門家が沢山の細かく指示されるのはどうも。もっと大らかに出来る様に纏めることは出来ませんか？

相澤ガバナー：

(2) 財団が昨年度から地区補助金申請方法が変わるなど、補助金活動管理を地区に全面的に権限移譲をしてきまして、それに対応しなければならなかった。しかし今後はもっと組織も含めて分かり易くやって行かなければならないと考えています。慣れてくれば来年度から委員会を減らして行けるかもしれない。今年を取り敢えず地区が皆様の手伝いが出来る様に細かく委員会を設定しました。

職業奉仕がプロジェクト委員会から抜けたのは職業奉仕はプロジェクトではないからです。青少年交換委員会が独立したのは重要な活動であり、予算が沢山の付いているからです。

(1) 主婦が会員になれる事はR Iが決めましたが、これはクラブの文化がありますから大磯クラブの考えでやって構わない。ただ元働いていてどうしても主婦に入らねばならなかった社会を経験した人には入って貰っても良いのではないかと、そして社会に奉仕して貰っても良いのではないかと。ただ単に奥様としておられるケースもあるとは思いますが、それはクラブの文化でご判断頂ければよいのではないかと思います。私は単にお金の問題ではなく女性にもっと参加して欲しいと言う考えではと思っています。大手で働いていたキャリアウーマンが社会に出て奉仕活動をするのはよいのではと考えています。

新宅さん：それでは今まで銀行では支店長でなければ駄目と言っていたような事は全部無くなっちゃうんですね？

桐本DG補佐：志があれば良いのでは？奉仕をしたい、人に喜んで貰いたいと言う志を持っている人であればよいと思いますけれど。

相澤ガバナー：会員推薦はクラブの会員がこの人は会員に相応しいと思っています。量か質かと言いますが、質の高い会員が推薦される方は質が高いと思います。奥様であってもこの方は相応しいと思われる方が候補者に上げられてくる。それを信じれば良いのではないかと。気持ちは同じですが規程審議会で

決まってしまったので、後はクラブの文化で対応すれば良いのではないかと。

笹尾さん：ロータリーは職業人の集いではなかったのですか？それはどうなったのですか？

桐本DG補佐：規程審議会に反対意見を出す事が出来ます。

相澤ガバナー：クラブで反対投票が出来ます。8月23日までに出せばよい。5%が反対すればこの規程は保留になります。これはクラブが反対であれば出すべきだと思います。

(桐本DG補佐より平塚クラブでの良き実際例の披露があった)

守屋幹事：大磯は事業家が少ないそうですが、その奥さんを狙えばどうですか？！！

片野財団委員長：大磯にはライオンズクラブがあります。その比較、アピールの仕方、情報発信の仕方、PRの仕方などについてその対応の仕方についてがバナーのお考えがあればお教え下さい。

相澤ガバナー：ロータリーは100年を超えて培ってきた土壌があります。歴史はロータリーの方がある訳です。多様性や高潔性と云ったロータリーの特徴、個性を伸ばす事。その中で奉仕プロジェクトをして行く。地域と繋がりが持てるようなプログラムを考えて行くべきと思っています。反省例として「ふじさわ湘南」はミャンマーに井戸を3本掘ったのですが、掘った時には母子の健康とか命が助かった事はあったのですが、我々とそのエリアとの繋がりが全く無い。軍人国家で軍(国)が取り仕切っていて地域との関係が全く取れない。今から思うと何か関係があると良い。そこにロータリーがあった方が良い。誰かが言っていましたが世界に石を投げれば奉仕プロジェクトに当たる。200万と言われる奉仕団体がある。その中で我々がやるべきものと地域性を生かして長く付き合いが出来る、例えば友好都市になるかもしれない、友好クラブになるかもしれない。そういう形で継続性が出来る、お付き合いが出来るプログラムと相手先を考え、ロータリーらしさを考えてリーダーシップを発揮して奉仕をする。

ロータリーの特色である「親睦・奉仕・多様性・高潔性・リーダーシップ」＝リーダーシップだけカ

ナになっているのは横の連携を重視する意味で指導性としなない＝これらの特長を生かして奉仕プロジェクトをやる事で地域との繋がりが出来、仲間が増えて会員増強も出来て行くと考えており、他の団体のことは関係ないと考えています。

片野さん：ライオンズと較べてロータリーは陰徳を旨としていますがそれを変える必要がありますか？

相澤ガバナー：それは基本的にはないと思います。私の言う公共イメージの向上というのは、各クラブはよい事をしている、大袈裟に言えばこれは個の陰徳です。ロータリーは個です。立派な人が沢山いて良いことをしていてその集まりがロータリーです。陰徳は大事にして欲しい、これは日本の文化です。

守屋幹事：桐本DG補佐、先日来られた時と較べて何かありますか？

桐本DG補佐：大磯の良さはガバナーにしっかり伝えてあります。大磯と二宮クラブに行ってつくづく会員の少ないクラブの良さを実感しました。少ないクラブ



は全員が会員という自覚を持たなければ事は進まないですが、大きなクラブは一部の人に任せて多くの人はただご飯を食べるだけ。多いクラブは7割の出席率でも目立たない。少ないクラブは3人も休めば強く感じます。みんながクラブのことを考えてクラブのためにやろうとする姿勢に感動しました。二宮は少ないことを理由にするのはよそうねと言います。二宮の加藤さんは皆から凄く悪口を言われていて会うのが怖かったのですが、帰りに幹事さんに怖くないよね、格好良いと言ったんです。みんなの事を考えているし、言うべき事は言うし、悪口言われるけど格好良いですと言いました。がらっと入れ替わって6割が若い人ですけど素晴らしいなと思いついて帰って来て、うちの長期計画委員会に話しました。大磯は奉仕の面でバランスが取れています。二宮さんも今留学生を受け入れていてやるべき事はやっています。長期計画委員会にそう言ったら桐本さん少ないことを認めちゃ駄目だよと言われましたが…。大きいだけでは良くて小さくとも充実していた方がロータリーらしくて良いなと思いました。

百瀬会長：相澤ガバナー、桐本ガバナー補佐有り難うございました。色々細かい事を質問しましたが優しく分かり易く気持ちに添ってお答え頂いた事に感謝致しております。改めてロータリーの事を勉強されているのだなと感心致しました。これで1年間安心して付いて行けます。この質問に懲りずに是非大磯クラブに遊びに来て頂きたいと思います。長時間本当に有り難うございました。

以 上

例会場スナップ

